



人工イクラの実験を楽しむ受講生たち

7/3 サイエンスを楽しもう

大人のための科学教室「サイエンスカフェかわい」が川合公民館で開催されました。

この講座は、お茶を飲みながら気軽に科学を学ぼうと企画されたもので、今回は、可児工業高校教諭の酒井眞司さんを講師に、「人工イクラ」の作り方を体験しました。参加者は、次々と本物そっくりの「イクラ」ができる実験に驚きの声を上げながら、身近な食品に科学が利用されていることを学びました。

7/5 地域ぐるみで守り育てる青少年

7月が「社会を明るくする運動」の強調月間と「青少年の非行問題に取り組む全国強調月間」であることから、市内の大型店舗など7カ所で合同街頭啓発活動が行われました。

当日は、それぞれの関係者とともに、可児高校、可児工業高校のMSリーダーズのメンバーも一緒になって、明るい社会づくりと青少年の非行防止などを呼び掛けました。



非行防止を呼び掛けるMSリーダーズのメンバー



日ごろの練習の成果を見事な歌声で披露

7/5 音楽の祭典 盛大に開催

文化創造センターで、「可児市音楽祭2009」が開催されました。

この音楽祭は、音楽あふれるまちづくりを目指し、参加団体のレベルの向上とともに、さまざまなジャンルの音楽を鑑賞できる機会を市民に提供しようとするものです。今年は、合唱、吹奏楽、管弦楽など9団体が出演し、美しい歌唱や迫力ある演奏で聴衆を魅了しました。

7/9 名城大学図書館と協定結ぶ

市立図書館は、名城大学附属図書館都市情報学部分館との間で、「相互協力に関する協定」を結ぶ調印式を行いました。この協定は、互いに所蔵する情報資源の共有化を進めることで、利用者へのサービスの向上や生涯学習の拠点づくりに寄与することなどを狙いとしています。同学部分館の都市情報学に関する資料の蔵書は、約6万6千冊。今後、相互貸借をはじめ研修、交流事業などを行っていく計画です。



笑顔で握手をする酒井分館長（左）と井戸教育長